

スキルアップ研修・デイサービス

1月7日、講師介護職員大東 正子による「接遇とは？どうやって身に付けたら良いの？介護で身に着けるべき接遇のポイント！」について勉強会を行いました。

社会や経済の変化に伴い福祉を取り巻く環境も変化しています。

又、利用者の意識も昔に比べ変化が出てきて、柔軟な対応を求められるケースも多々あり、組織としてだけでなく個人としても広い視野を持ち対応できる能力が重要です。

そのためにも、接遇のポイントを学び、接遇が向上することは、事業所として強みとなります。

「接遇はテクニックではなく相手を想う気持ちから生まれてくる」利用者とのその家族に寄り添いお互いが心地よく過ごせることを目標に接遇を身に付けたいと思います。

